

令和2年度 学校だより 5月号

〒190-0004 立川市柏町4-8-4

TEL 042-537-1962

FAX 042-534-6946

E-mail tachikawaes18@seagreen.ocn.ne.jp

URL <http://www.tachikawa.ed.jp/es18/>

～広がるやさしさ 笑顔いっぱい 柏の子～



令和2年 5月11日

立川市立柏小学校

校長 佐藤 邦彦

校報 528号

学校創立 昭和52年

「ありがとう」は温かい言葉、「ごめんなさい」は優しい言葉

校長 佐藤 邦彦

新型コロナウイルスが広がりを見せる中、自らの危険を顧みず、多くの方が新型コロナウイルスと戦ってくださっています。医療従事者の方々はもちろんのこと、行政の方々、物流を担うの方々、また生活必需品を提供してくれるの方々などそれぞれの立場で懸命に新型コロナウイルスと戦ってくれている全ての人々へ感謝いたします。ありがとうございます。



「ありがとう」という言葉は、普段、よく使う言葉です。人と人が、気持ちよく触れ合うための方法の一つです。「ありがとう」という言葉で、

気持ちがほぐれ、親しみを感じたり、心のつながりが生まれやすくなります。

「ありがとう」という言葉を使うことは、礼儀作法として教わり、分かっているつもりでいるものです。しかし、「ありがとう」と言わなくても、相手が分かっているはずだと思ったり、つい省略してしまったりすることがあります。「ありがとう」という一つの言葉が、相手と自分の気持ちをほぐし、温かい人と人との関係をつくっていくということに気付いていないことがあるかもしれません。

礼儀とは、人を敬う作法、相手に対して失礼にならない態度やふるまいのことです。相手の気持ちを自分ならどうだろうと考え、相手の気持ちに応じた対応ができると、周りの人たちとの間に、友情やきずな、感謝の心が生まれてくるのだと思います。

掃除の時間に箒と塵取りを持って校舎を回って掃除をしていると子どもたちが「ご苦労様です」「ありがとうございます」と心の底から声をかけてくれます。感謝の気持ちを言葉に乗せて、心を響き合わせることで、柏小の子どもたちの姿を誇らしく思っています。

英語で「ありがとう」を「サンキュー(Thank you)」と言います。「you」は「あなた」ですが、「thank」の語源をたどってみると「think(考える、思う)」に通じるところがあるそうです。したがって、「サンキュー(Thank you)」とは、「あなたのことを思っています」ということなのです。つまり「ありがとう」→「感謝」とは相手を思う気持ち、相手の存在をしっかりと認める気持ちではないでしょうか。

二つ目は、「ごめんなさい」です。むずかしい言葉で「素直な心」と言います。

みなさんの中で、「ごめんなさい」とか「わなかったなあ」という気持ちを一度も持ったことがない人はいないでしょう。「ひと」は、みんな素直な心をもって生まれてきます。その素直な心を、しっかりと表してほしいのです。失敗したり、良くないことしたりした時は、「ごめん。」「ごめんなさい。」「すみません。」「わなかったです。」「わなかったなあ。」と自然に言えることが大事です。「気持ち」を「言葉」で表してほしいのです。そして、同時に「次は気をつけます。」という気持ちをもつことが大切です。

「ごめんなさい」は「あなたを大事に思っている」という意味が含まれていることにも気付いてほしいと思います。

このように、私たちは、周囲の人たちからかけられる言葉によって、誰もが日々、様々な影響を受けています。毎日を気持ちよく過ごすための「オアシス」という合言葉があります。オ「おはようございます」、ア「ありがとうございます」、シ「しつれいします」、ス「すみません(ごめんなさい)」という挨拶です。今、「心の時代」に、自分のがんばりや健康、成長を支えてくださる方々や友達への「感謝やお礼の気持ち」を自然に言葉にできるコミュニケーションを大切にしていきたいものです。



立川市教育委員会 小町教育長からのメッセージ

立川市の児童・生徒のみなさん、新型コロナウイルス感染症対策のために、学校に行けない日々が続き、先生や友達にも会えず、いろいろながまんをしていることと思います。でも、このがまんは、新型コロナウイルス感染症を1日も早く収めるために、とても大切ながまんです。

このような状況の中、保護者や地域の大人の方のみなさんも、1日でも早く、みなさんが学校に楽しく通えるように、たくさんの取組をしています。今は、子どもから大人まで、全ての人が気持ちを一つにして、自分ができることをしっかりと取り組むことが大事です。

みなさんも、5月31日まで延長された休校の中で、自分のできることをしっかりと考え、一つ一つやってみましょう。その経験は、必ずみなさんの力となり、未来につながります。

さて、そんなみなさんのがんばりを応援したいと考え、学校の先生方が週に1回のガイダンス日を作ってくれました。ガイダンス日ってなんだろう、と思っているみなさんも多いと思います。

ガイダンス日には、先生方が学校で、短い時間ではありますが、みなさんの顔を見ながら、休校中の過ごし方についてお話ししたいと考えています。もちろん、新型コロナウイルス感染症には気をつけなくてははいけません。体調など、保護者の方と相談して、決して無理をしないでください。

立川市教育委員会は、学校と一緒にみなさんをこれからも応援していきます。未来に向けていっしょにがんばっていきましょう。

児童・生徒の保護者の皆様方におかれましては、先の見えない日々の中、大変な毎日をお過ごしのことと存じます。この度、児童・生徒の安全と健康を第一に考え、休校を5月31日まで延長することとしました。この取組が、新型コロナウイルス感染収束に結びつくことを願っています。

学校では、休耕期間中の児童・生徒の健康確認や学習支援を行うため、週に1回のガイダンス日を設け、直接指導にあたりたいと考えています。ご理解、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

今後の大きな行事の予定について（5/1現在）

- ・運動会・・・延期予定（日程は未定）
- ・展覧会・・・今年度は中止いたします。
- ・6年日光移動教室（2泊3日）・・・11/2（月）～4（水）
- ・5年八ヶ岳自然教室（1泊2日に変更）・・・9/29（火）～30（水）

※ 校外に出る活動、外部人材と関わる活動は、当面、延期または中止とします。フェーズが変わった時点で対応できるものに関しては、その時点で判断していきます。

（例）学校公開、音楽鑑賞教室、校外学習、ゲストティーチャーによる授業等

※ 当面の間、土曜日の学校公開等は、公開せずに授業のみとします。

※ この予定は、5月1日現在のものです。今後変更になる場合もありますので、ご了承ください。その他の予定につきましては、決まり次第改めてお知らせいたします。ご心配をおかけしておりますがよろしくお願いいたします。

<お知らせとお願い>

臨時休業中は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則ご家庭で安全に過ごすようご協力をお願いします。心配なことや学習については、ガイダンス日などを利用して相談してください。ご家庭で、計画的に学習に取り組んでください。ガイダンス日については、学校ホームページで詳細をお知らせしています。

安全に健康でお過ごしください。

